

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 4 年 10 月 31 日(2022.10.31)

【公開番号】特開 2021-159452(P2021-159452A)

【公開日】令和 3 年 10 月 11 日(2021.10.11)

【年通号数】公開・登録公報 2021-049

【出願番号】特願 2020-65574(P2020-65574)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和 4 年 10 月 21 日(2022.10.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技球が流下可能な遊技領域が形成された遊技盤を具備し、所定の抽選で当り結果が導出されることに基づいて大当り状態に制御可能な遊技機において、

所定の計数値を更新する計数値更新手段と、

前記計数値が特定値になることで、前記大当り状態とは異なる特定状態に制御する特定状態制御手段と、

前記計数値が前記特定値に近づいていることを遊技者に認識可能に通知する事前通知手段と、

を備え、

30

前記事前通知手段による通知が開始された後に所定条件が成立した場合に、前記事前通知手段による通知が不実行に変更される

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

40

上記した目的を達成するために、請求項 1 に係る発明においては、

遊技球が流下可能な遊技領域が形成された遊技盤を具備し、所定の抽選で当り結果が導出されることに基づいて大当り状態に制御可能な遊技機において、

所定の計数値を更新する計数値更新手段と、

前記計数値が特定値になることで、前記大当り状態とは異なる特定状態に制御する特定状態制御手段と、

前記計数値が前記特定値に近づいていることを遊技者に認識可能に通知する事前通知手段と、（お助けモードし前兆演出）

を備え、

前記事前通知手段による通知が開始された後に所定条件が成立した場合に、前記事前通知手段による通知が不実行に変更される（例えば、段落 2 2 1 0 等に記載されている、お

50

助けモードＬ前兆演出で用いられる演出要素のうちのランプ発光や音声出力の実行を制限すること等）

ことを特徴とする。

【手続補正３】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００８

【補正方法】削除

【補正の内容】

10

20

30

40

50